

上段の丘



一関市立川崎中学校 学校だより
令和8年7月27日 第8号
文責 校長 齋藤 真

「清く 正しく 美しい夏休み」を！

いよいよ明日から夏休みとなります。思い返せば、4月4日に入学式・始業式が行われ、令和8年度がスタートしました。それから76日間の1学期。大きな事故もなく、本日無事に1学期終業式を迎えることができました。

この1学期を振り返ると、生徒会執行部が中心となって準備を進めてきた対面式や生徒総会の成功、先輩が後輩を導いた体育祭、縦割りや全校取組を軸とした日常活動、そして3年生の修学旅行をはじめとした各学年の行事など、様々な場面で一人ひとりが力を発揮し、それぞれの速度で健やかに、伸びやかに成長しました。そして、川崎中学校の伝統となっていくであろう、清掃文化・合唱文化を、生徒自身の手で高めました。

1学期の皆さんの学校生活は、川崎中学校を訪れるたくさんの方々から、高く評価されました。認められるためにやっているわけではないと思いますが、多くの方々から「川崎中学校の生徒は、本当に素晴らしいですね。」と褒められることは、とても嬉しく、価値のあることだと思います。

あっという間の1学期でしたが、明日からいよいよ夏休みです。夏休みは、22日間あります。とても長い期間です。充実した良い夏休みにしてほしいので、皆さんに次のことをお願いします。

川崎中学校の夏休みは、「清く 正しく 美しい夏休み」にしてください。

清く

モラルやマナーを守って、どこにいても川中生であることを忘れないこと。夏休み中は、学校以外の公共の場で過ごすことも多くなるかと思います。そんな時、地域の方や地域以外の方々から「あの中学生は、ちゃんとしているね。」と言われるようであってほしいのです。ちゃんとするというのは、例えば、公共の場でうるさく振舞わないこと。例えば、不必要に走り回ったり、奇声をあげたりしないこと。例えば、あいさつをしっかりすること。例えば、善行の狼を育てるような行動を心掛けること。川中生の清さを地域に伝える夏休み にしてください。

正しく

ルールを守ること。学校以外で中学生が正しくないことをすれば、そのまますぐ警察のお世話になることになります。補導されるのです。これが、小学生と中学生の決定的な違いです。「非行」として、家族に直接連絡がいくことになり、家族を悲しませることになってしまうこともあります。ですから、ルール違反は絶対に、絶対にいけません。楽しく充実した22日間を送るためにも、正しく過ごす夏休み にしてください。

美しく

1日1日が思い出に残るよう、夏休みを噛み締めながら過ごしてください。
暑さに負けて、ダラダラしない。暑さに負けず、夏休みにはしかできないことを楽しんで。
明日でいいやと、先送りしない。今日のうちに手を付けてみよう。今日から始まることがある。
良いものにたくさん触れて、目に心に焼き付けて。学校ではない場所だからこそ、学べることもある。
どの生徒にとっても、美しい思い出をたくさんつくる夏休み にしてほしいと願っています。

「清く 正しく 美しい夏休み」。いよいよ明日から、スタートです。夏休み期間中、学校で皆さんに会えないのはとても寂しいですが、夏休み明け、また元気に笑顔いっぱいでお会いできることを楽しみにしています。安全には十分気を付けながら、毎日充実した、有意義な夏休み にしてください。

